

令和元年度 第3回 市政モニタ一会議報告書



市長講演

新居浜市 企画部 秘書広報課

令和2年3月

(事業の目的)

新居浜市では、市政に関する市民の皆さんの意見をお聴きし、市政運営の参考とするために、市政モニター制度を設けています。

今回の市政モニター会議は、参加希望いただきました市政モニターの皆さんと、市長との直接対話を通じて、市政の状況などをお知らせするとともに、いただいた意見を今後の市政運営の参考とさせていただくことを目的に実施しました。

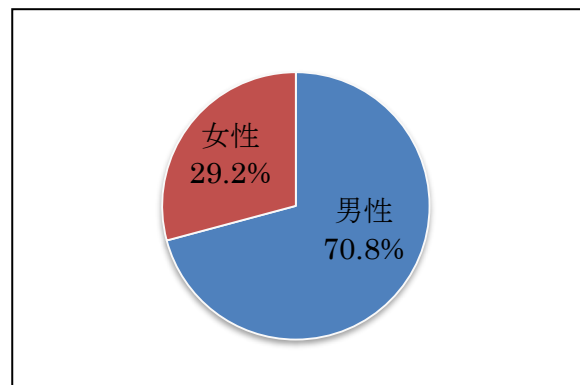
(日 程) 令和2年2月27日(木) 9:30 ~ 11:50

(場 所) 新居浜市役所 5階大会議室

(参加者の状況)

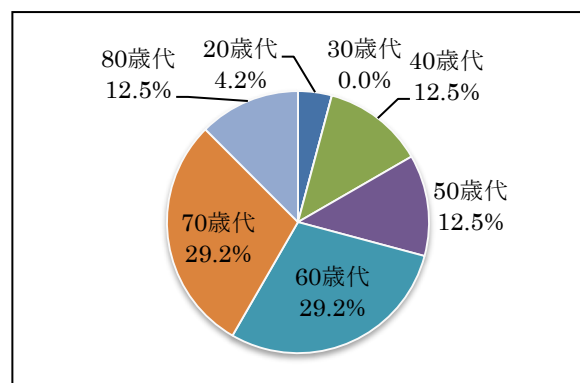
<性別>

	人数	割合
男性	17人	70.8%
女性	7人	29.2%
合計	24人	100.0%



<年代別>

	人数	割合
20歳代	1人	4.2%
30歳代	0人	0.0%
40歳代	3人	12.5%
50歳代	3人	12.5%
60歳代	7人	29.2%
70歳代	7人	29.2%
80歳以上	3人	12.5%
合計	24人	100.0%



※年齢は平成31年4月1日時点

※数値は、単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳の合計は一致しない場合があります。

(内 容)

①市長講演 「新居浜市政について」

*市長より、今年度を実施した主な事業、来年度に計画する主な事業等について説明

<はじめに>

<令和元年に実施した主な事業> ～基本政策（7つの夢の実現）に沿って～

- 1 安全で快適に暮らせる都市の実現
 - ・主要幹線道路の整備促進
 - ・滝の宮公園リニューアル工事着手
 - ・渦井なかよし公園の完成
 - ・東田団地建替事業
- 2 活力ある産業活動の実現
 - ・えひめさんさん物語の開催
 - ・台湾観光・物産プロジェクト
 - ・新居浜太鼓祭り首都圏PR推進事業
 - ・ものづくり産業情報発信事業
 - ・人材確保対策事業
 - ・別子山地区森林整備
 - ・さくらひめ生産拡大支援
- 3 地球にやさしい暮らしの実現
 - ・省エネ・新エネ設備の導入支援の拡大
 - ・し尿・浄化槽汚泥の下水処理施設での共同処理
- 4 健康で、生きがいのある暮らしの実現
 - ・国民健康保険の特定健診無料化
 - ・骨髄バンクドナー支援、受験者インフルエンザ予防接種費用助成
 - ・ウッドスタート宣言及び子育て支援
- 5 市民の力が育まれ、継承される社会の実現
 - ・芸術、文化の振興
 - ・別子銅山を舞台としたミュージカル
 - ・新重量挙練習場の完成
 - ・小中学校ICT環境整備推進事業
 - ・市民体育館空調設備工事、小中学校全教室への空調設備設置
 - ・駅伝のまち新居浜
- 6 自立・連携する協働社会の実現
 - ・新居浜市国際交流協会設立
 - ・総合防災拠点施設事業
 - ・縁結びサポート事業
- 7 効果・効率的な市役所の実現
 - ・おくやみコーナー開設

<令和2年度の主な取り組みについて>

- ・山田社宅整備事業
- ・令和2年度新居浜市スマートシティ推進事業
- ・電動アシスト自転車購入支援事業
- ・先進的技術実証支援事業
- ・白いもスイーツ名産品化推進事業
- ・日本スポーツマスターズ2020愛媛大会開催事業
- ・あかがねミュージアム開館5周年記念特別企画展
- ・東京オリンピック聖火リレー推進事業

<おわりに>

(今後の取り組み方針)

「再発見」+「創造」→「チカラ」新しい新居浜を創造

→『市民の笑顔輝く新居浜市』の実現

②市長講演の内容に関する質疑応答

*いただいた質問と市長からの回答（※ご質問等は内容を要約、編集しています。ご了承ください。）

	質問	市長の回答
1	<p>人材確保対策事業について、新居浜高専との連携事業として「Uターン再就職相談」とあるが、市の窓口はどこになるのか教えてほしい。</p> <p>高専を卒業後、一度は県外で就職したが、その後仕事を辞めて新居浜に帰って来ている知人が多くいるので、このような制度がもっと広く、わかりやすく発信されると良いと思う。</p>	<p>「Uターン再就職相談」は新居浜市へのUターン就職を希望する卒業生の相談窓口として、新居浜高専からご要望をいただき、ハローワークと相談して設置したものです。市の担当課は「経済部 産業振興課」となります。</p> <p>住友企業をはじめとする市内のものづくり企業は、現在人材不足で、働き手がなかなか集まらない状況と聞いております。新居浜には大学はありませんが、高専があり、数多くの優秀な人材が輩出されています。企業側も大変関心を示されていたので、高専卒業生で新居浜市へのUターン就職を希望されているお知り合いの方がおられましたら、ぜひご案内をお願いします。</p>
2	<p>最近の小・中学校、高校の制服はブランド化が進んでいて、高額なものが多い。通学用の自転車も昔と違って一生ものではなく、数年で廃棄することを前提に、祖父母が購入することも多いと聞く。学校指定の制服をもう少し安価なものにする、あるいは制服費用について市から一部支援、補助を行うようにしてはどうか。</p>	<p>制服ではないですが、過去にランドセルについて庁内で検討したことがあります。ランドセルも非常に高額な学用品ですので、一部の自治体では、市が比較的安価な通学バッグを指定し、それを支給するという制度を採っているところがあります。ご家庭の経済的負担の軽減に有効と考え、当市でも各学校のPTA等にお諮りして検討いたしましたが、「ランドセルは祖父母が購入してくれるので今のままでよい」等、色々なご意見をいただきまして、結局まとまらなかった、という経緯があります。</p> <p>制服については、学校によって値段、デザインも違いますので、ランドセル以上に色々なご意見があるものと思います。今回のご意見を、学校を通じてPTA等にもお伝えして、今後、また協議検討していきたいと思っております。</p>

3	<p>説明の中で、小中学校全教室への空調設備設置が完了したとの話があったが、各小中学校の体育館についても、地域住民がイベントに使用したり、避難所に指定されてもいるので、空調設備を設置してほしい。</p>	<p>小中学校体育館への空調設備の設置については、後に説明予定の小中学校トイレの洋式化と同様、既に多くの要望を受けているところです。ご指摘のとおり、体育館については災害時の避難所指定を受けているという点もありますので、今後、体育館の空調と小中学校トイレの洋式化の2点については、どのように整備していくかを庁内でも検討し、皆さんの意見を伺いながら、できるだけ早急に取り組んでまいりたいと考えております。</p>
4	<p>国民健康保険の特定健診無料化は非常に良いことだと思うが、胃がん検診は依然としてバリウムによる検査のみと聞いている。保健センターでの胃カメラ検査の実施は、費用面や医師の問題から難しいとは思いますが、検査可能な施設へ委託する等の方法で、胃カメラによる検査の導入を検討してほしい。</p>	<p>胃がん検診のバリウム検査（胃部エックス線）については、要精密検査という結果となった場合に、結局胃カメラ（胃内視鏡）を受けないといけないからという理由で、初めから胃カメラを希望される方も多いと思います。ただ、一次検査から胃カメラを実施するとなりますと、医師の確保の問題がありますので、それらの課題について医師会等とも協議を重ねて、今後検討してまいりたいと思います。</p>
5	<p>縁結びサポート事業について、結婚サポーターの人数が少ないので、市政だよりで大々的に広報する、他市のように広告を出す等、増員に向けた取り組みを行ってほしい。その際は、説明の中にあった成婚者数の数字を出してPRをすると良いのではないかと。 また、出会い交流イベントに参加希望の男性から、参加対象者の年齢の上限を39歳までではなく、45歳位までにしてほしいとの要望があった。全てのイベントでなく、4回のうち1~2回などでも良いので検討してほしい。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。結婚サポーター増員のためのPRの強化につきましては、ぜひとも取り組んでまいりたいと思います。サポーターの皆さんには、日頃から非常に頑張って活動にご協力いただいております、おかげ様で新居浜市でも成婚まで結びついている例がかなりございます。今後とも成婚者数などの数字もお示ししながら、サポーター募集のPRに努めてまいります。 イベント参加時に年齢制限があったことは、今初めて知りましたが、年齢の区分をなくすとか、あるいは一定の年齢以上の方を対象としたイベントを実施するなど、40代以上の方も参加していただけるようにしても良いのではないかと思います。こちらも今後、ぜひ検討させていただきたいと思います。</p>
6	<p>山田社宅整備事業について、新たに社宅の寄贈を受け、今後整備に取りかかるとのことだが、整備後はどのように利用される予定なのか。</p>	<p>昨年3月に寄贈を受けた社宅4棟については、令和2年度以降順次整備を行い、来年3月に仮公開をしたいと考えております。4棟のうち、まず鉦山所長社宅については、既に耐震補強も完了していますので、今後は電気等の設備や展示をどうするのかを検討していく予定です。展示の内容は、鉦山発展の歴史や歴代の住友総理事を顕彰するもの等を考えております。住友化学幹部社宅についても、同じように住友化学発展の歩みやその発展に功績のあった代社長の顕彰等をしたいと考えております。 西洋社宅2棟については、まず西社宅の方から着手する予定ですが、こちらではできれば訪れた人たちが、何か飲食できる</p>

		<p>ような施設にしたいと考えております。</p> <p>このように、今から具体的な構想を作っていく段階です。</p> <p>なお、以前に住友共電から寄贈を受けていた社宅 2 棟については、既に市管理のもと、地域の方にも色々な用途で利用いただいている状況です。</p>
7	<p>滝の宮公園リニューアル工事に関連して要望したい。まもなく桜の季節、滝の宮公園は桜の名所としても市民にとって愛着のある施設であるが、「花咲くところに人集う」との言葉もあるように、桜だけでなく四季折々の花が楽しめる公園になれば、さらに良いのではないか。</p>	<p>滝の宮公園リニューアル事業の計画としては、エントランス改修と、今後は大池周辺の園路整備、それから遊具を新たに追加したいと考えております。桜については、古くなり、樹勢も大分衰えていますので、新しく寄付もいただきながら順次植え替えを行っております。また、日本庭園の方に梅の花木もありますが、そちらも整備を予定しています。</p> <p>ご提案のように、四季折々の花が楽しめる公園となれば、私もいいなと思いますので、花木を中心にそのようなことも検討して行きたいと思います。</p>
8	<p>あかがねミュージアムは、新居浜駅横という好立地にあり、電車利用者が立ち寄ることも多いと思うが、正面玄関エントランスに時計がないのが残念である。わかりやすい場所に時計を設置してほしい。</p>	<p>あかがねミュージアム内に時計がないことについては、気が付きませんで、申し訳ありませんでした。早速、取り付けられるよう、あかがねミュージアムと相談をしたいと思います。</p> <p>ご意見ありがとうございました。</p>
9	<p>残念なことに、最近は自治会加入者も減っていて、特に若い人などは、市政だよりを読んでいない人の方が多いのではないかと思う。そのことを踏まえた上で、市の様々な取組をもっと市民にPRしてもらいたい。</p>	<p>市政だよりについては、ご指摘のとおり、現在、自治会を通じて配布させていただいているのですが、そもそも最近の若い方は新聞をあまり読まず、SNS やネットで情報を得る、という方が多くなっています。市政だよりはホームページでも閲覧可能ですし、全てではありませんが SNS でも市の取組を情報発信していますので、これらソーシャルメディアを活用して、若い人や非自治会員にも読んでいただけるよう PR に努めてまいりたいと思います。</p>
10	<p>滝の宮公園そばの遊歩道を、ランニングや散歩のためよく利用しているが、公園南東の切り通しの一部細くなっている部分は、茂みになっており、夕方には真っ暗で、危険を感じる。女子高校生も自転車でよく通っている道なので、照明をつける等、何か対策をしてほしい。</p>	<p>旧住鉄跡の自転車歩行者専用道（市道：滝の宮山根線）についてですが、滝の宮公園南東の切り通しの箇所については、確かに日中でも薄暗くなっております。早速、木を伐採して明るくすとか、照明をつける等の改善策を検討させていただきたいと思います。</p>

11	<p>えんとつ山のトイレについて、要望したい。</p> <p>以前は麓の入り口のところにトイレがあったが、数年前に撤去された。しかし、えんとつ山に登って、下りてくる頃にはトイレに行きたくなる場合も多いと思うので、再度トイレを設置することを検討してほしい。</p>	<p>確かに以前は、えんとつ山（旧山根精錬所煙突）の登山口にトイレがありましたが、老朽化のため平成 27 年度に撤去しました。再設置のご要望は時々いただいているのですが、例えば今度は山の上につくってほしいとか、色々なご意見があります。ただ、山頂に設置するとなると、管理が困難という問題もありますので、どういう方法が良いかは庁内で検討させていただければと存じます。なお、ちょうど先日、角野中学校の生徒さんや地域の方たちが、えんとつ山にトーテムポールを建ててくれるということで、その立柱式に行った時に気付いたのですが、入り口の「えんとつ山」の案内表示が老朽化により一部破損していました。その対応も含めて、トイレについても、また地域の方とご相談させていただきたいと思います。</p>
12	<p>市長の説明を聞いて、新居浜には素晴らしい観光名所が多くあることがわかった。これらの新居浜の名所各地をバスで周遊するコースをつくったら、高齢者の交流の場として楽しんでもらえたり、土日は家族で名所めぐりをして新居浜を再発見する、など多くの世代の市民に楽しんでもらえるのではないか。</p>	<p>新居浜には素晴らしい名所がたくさんありますので、ぜひ皆さんに見ていただきたい、という思いには、私も全くの同感です。そして、市民の方はもちろんですが、市外の方にも見ていただきたいと思いますので、観光施策として、まずは市外の方を対象に、新居浜市内の名所を回り、別子山にも登っていただく、いわゆる着地型旅行商品の開発等に現在着手しているところです。まずはそれを実施し、市民の方対象としては、例えば高齢の方にはマイクロバスでの名所巡り、若い方は自転車で回るとか、そのような企画・イベントを今後考えていきたいと思っています。</p>
13	<p>小中学校 ICT 環境整備推進事業の説明を聞いて、新居浜市の教育もかなり近代化されたと感じた。一方、今年度から始まった教育課程の改定により、今後ますます子どもたちの中で格差が広がるのではないかと懸念がある。近年、不登校児が増えてきているという話も聞くが、不登校をなくすための方策や、子どもたちの居場所づくり等を、教育委員会だけでなく、例えば地域の人たちが不登校の子どもたちを見守るなど、一緒に考えていければ、新居浜市がさらに素晴らしい市になるのではないか。</p>	<p>不登校の問題について、新居浜市の支援策としては、市民文化センターのところにあります「あすなる教室」で、学校に行きたくても行けないお子さん方に、まずはこちらへ来てもらって学習や体験活動をしてもらい、自立支援に繋げていく、という取り組みを行っております。今後、学力格差が広がり、不登校児が増えるというような事態は、決して起こってほしくありませんが、その場合は、それに対応する方策を採ってまいりたいと思います。</p>
14	<p>小中学校 ICT 環境整備促進事業の計画期間を教えてください。</p>	<p>1 人につき 1 台のタブレット端末導入については、令和 5 年度の達成を目標として計画しています。来年度は、まず小学 5・6 年生と中学 1 年生に導入し、他の学年についても 3 人につき 1 台はタブレットを持てるようにする予定です。</p>

③市政モニターとの意見交換

*いただいた意見と市からの回答（※ご意見等は内容を要約、編集しています。ご了承ください。）

	意見	市の回答
1	<p>市の管轄する学校やその他施設のトイレの洋式化を早急に進めてほしい。洋式便座を嫌がる人もいるので、和式も残す必要があるとの話も聞くが、高齢者にとって和式での自力での立ち座りは困難である。原則として洋式化を進め、和式を残す場合には手すりを設置するようにしてほしい。</p>	<p>まず、学校施設については、新居浜市の小中学校のトイレは現在3割余りが洋式化されており、校舎内では各箇所1基は洋式化している状況です。また今年度は小中学校全ての体育館トイレにウォシュレット機能を備えた洋式トイレを各1基、整備しています。トイレの洋式化については、学校校舎の大規模改修工事などの際に、洋式化を進めている状況です。なおトイレではありませんが、先ほど市長からも説明のありました小中学校の体育館の空調については、今年度実施しております市民体育館の空調設備工事の結果を見て、電気代や工事予算等参考にしながら検討し、できるだけ早い段階から整備に向けて努めてまいりたいと思います。</p> <p>次に図書館のトイレについてですが、施設内の洋式トイレとしては、手すり付き洋式トイレが男女各1室、車いすが入れる身障者用の多目的トイレが1室あります。また、多目的ホールの方にも男性用・女性用トイレに手すり付きの洋式トイレを整備しております。</p> <p>次に公民館・交流施設については、多目的トイレを含めると、洋式トイレは市内全ての公民館及び交流センターに整備されており、どなたでもご利用いただくことができます。また、高齢者生きがい創造学園や生涯学習センター若宮学習館にも洋式トイレを整備しております。別子山公民館においては、令和2年度の全館改修工事の中で、多目的トイレ以外のトイレについても洋式化を図っていく予定としています。</p> <p>次に文化施設ですが、あかがねミュージアムについては、建設当初から全館全てにおいて洋式トイレを設置しております。文化センター、広瀬歴史記念館には一部和式がありますが、ほとんどのトイレを洋式化しております。</p> <p>スポーツ施設については、山根テニスコート管理棟、市営野球場ダグアウトトイレの洋式化を行っています。市民体育館は、現在施工中の工事で洋式化を行っています。市民プール、山根体育館トイレの一部についても、今年度中に一部洋式化を行うこととしております。（教育委員会事務局長）</p> <p>市役所本庁舎、また総合福祉センターなどの福祉施設についても、各フロアに必ず1箇所以上は洋式トイレを設置しているところですが、公園については、市内26箇所の公園のうち、24箇所について洋式化を実施していると聞いております。（秘書広報課長）</p> <p>少し補足しますが、説明にありましたように、学校施設あるいは公民館等についても、概ね1箇所に1基以上は洋式化しておりますが、今後、整備するものについてはウォシュレット機能を備えるようにしてまいりたいと考えております。</p>

		<p>市民体育館は現在、空調工事を施工中なので、それに合わせてトイレの改修も行っていますが、こちらもウォシュレット機能を備えたものとなっています。なお、和式トイレの手すりの設置については、ご指摘のとおり立ち上がるのが大変な方もおられると思います。できましたら早急に手すりについても考えていきたいと思っています。(市長)</p>
2	<p>最近の新居浜市は、新しい施設や道路が多くつくられているイメージがあるが、その後の維持管理にはお金がかけられていないのではないか、と思う箇所が市内に多く見られる。市内の施設等の写真を撮ろうとしても、雑草が生い茂っていたり、木が伸びすぎていたり、「寄り」の撮影に堪えないことが時々ある。街の景観美化のために、施設や道路の維持管理にお金をかけてほしい。</p> <p>また、近所に3年位の間、1か月おきに道路を掘っては埋めて、工事を繰り返しているところがある。工事の内容や担当課が違うのだろうが、もう少し効率の良い公共工事を行うようにしてはどうか。</p>	<p>景観美化のための維持管理ということですが、主に道路について説明をさせていただくと、まず市道の植樹帯などの道路関連施設では、高木剪定を25路線、低木剪定及び除草を79路線で実施しており、年間総額約5,700万円支出しております。また一部では沿線住民のボランティアにより環境美化を進めていただいております。市道の総数は1,089路線、総延長が52kmにも達することから、皆さんに納得いただけるよう十分に管理できているとは言えませんが、今後も協働活動の推進を図るとともに、施設の更新の際には維持管理が軽減できるよう樹種や構造等も考えていくなど、限られた予算の中で、できる限り効率的な維持管理が実施できるよう努めてまいりたいと考えております。</p> <p>次に、何度も同じ道路を掘り返しているという件ですが、道路内の工事では、工事の種別によって施工方法や期間等が異なるために、やむを得ず同じ箇所を複数回掘り起こす場合があることは認識しています。具体的に言いますと、長時間通行止めができない、また迂回路等の関係で全く通行止めができない場合もありますため、利用者に不便をかけないように掘った道路を一度埋めて、またしばらくして必要な時に掘る、ということは現実にあります。しかしながら、公共工事の施工においては工事費の縮減とともに、近隣住民の皆さんへの影響を避けるように、効率的な執行に努めてまいりたいと思いますのでご理解をお願いします。</p> <p>なお道路以外の施設については、これまではいわゆる事後保全、不具合が生じた時に修理をする、というのが主だったのですが、ここ数年は不具合が生じる前に修理または交換する、予防保全に注力していますので、施設の維持管理についても今後また見守っていただければと存じます。</p> <p>(建設部長)</p>
3	<p>持続可能な社会の実現に向けてのSDGsの学習会や地域での活動など、新居浜市は先進的な取り組みをしており非常にありがたく思っている。</p> <p>そんなSDGsの13番目の項目に「気候変動に具体的な対策を」とあるが、COP25などの会議の</p>	<p>ご提言のとおり、SDGsの13番目の項目にある「気候変動に具体的な対策を」という項目につきましては、温室効果ガスの排出を抑えることが最大の対策であり、本市におきましては、平成25年3月に「新居浜市地球温暖化対策地域計画」を策定し、市域における温室効果ガスの排出削減に向けた目標数値と具体的な対策を掲げて取り組んでいるところです。この市全域における排出削減のための計画は、法律においては策定が義務付けされておらず、愛媛県下の全市町においては本市を含め</p>

	<p>内容にもあるように、温室効果ガスの排出を抑えることがこの項目の最大の対策になると言われている。昨年から日本国内でも長崎県壱岐市をはじめとする多くの自治体がこの異常気象に対して気候非常事態宣言を宣言して行政として温室効果ガスの排出を削減し、持続可能な社会を実現しようとする動きが出てきている。新居浜市は工業都市として発展してきたが、別子銅山の歴史にもあるように様々な環境への影響に対応してきた歴史がある。県内でも先駆けて気候非常都市として宣言し、市民や企業により高い意識をもっていたできるように検討してほしい。</p>	<p>た4市のみの策定となっています。このことは、本市では温室効果ガスの排出削減に向け、力を入れて取り組んでいることのと表れと認識しております。また、令和2年度はこの計画における中間目標年度の見直し時期となっており、これまでの結果の検証と、国や県の方針を踏まえた今後の目標数値や取組内容の見直し等をしっかりと行っていく予定としております。</p> <p>ご提言の非常事態宣言については、本市における工都としての背景や別子銅山の歴史等も踏まえた上で、本市の温室効果ガスの排出削減に向けた計画見直し等の協議の中で、検討して参りたいと考えております。(環境部長)</p>
4	<p>新居浜市は平成9年に「生涯学習都市宣言」を実施して以来、生涯学習に力を入れて取り組んできており、大変ありがたく思っている。ただ、高齢者生きがい創造学園については、2年程前から、学舎が老朽化し耐震の観点から継続利用が難しいのでは、との提言がなされており、旧若宮小学校や各地の公民館への移転が検討されていたが、学園利用者からの移転反対の声もあったためか、現在その話は立ち消えになっているようである。学舎が耐震の面から危険であることには変わりはなく、稼働率、利用者数の面から考えても危険性は高いと思われる。</p> <p>財政的な面から、簡単に施設を建て替える、ということは難しいと思うが、今後の市としての対策、考えを伺いたい。</p>	<p>高齢者生きがい創造学園の建物は、昭和48年4月に開校いたしました桃山短期大学の校舎を利用しており、現在で46年が経過したこともあり、施設及び設備の老朽化が進んでおります。また、耐震改修促進法における耐震診断を行い、耐震改修を行うよう努めなければならない特定既存耐震不適格建築物の要件には該当しませんが、昭和56年の新耐震基準施行以前に建築された建物でありますことから、耐震性の面でも不安があります。</p> <p>今後の高齢者生きがい創造学園の管理運営については、現在、利用サークルの関係者等と協議を行っておりますが、具体的な結論には至っておりません。また、旧若宮小学校や公民館等への機能移転につきましても検討を進めましたが、極めて困難な状況となっております。高齢者生きがい創造学園の講座やサークルが、できる限り現状に近い状態で活動できるよう、利用者の皆さまや関係機関と連携を図りつつ、できるだけ早期に、高齢者生きがい創造学園の今後の方針を決定してまいりたいと考えております。(教育委員会事務局長)</p>

5	<p>1月4日付けの毎日新聞愛媛版に「移住へ『お試し住宅』』という内容で、15市町で開設、利用者の評価上々とのこと、内子町を例にとり新聞記事があった。新居浜市も現在進めている「新居浜市お試し移住制度」の進行状態を教えてください。</p> <p>この移住促進と合わせて、「企業誘致」についてお知らせしたい。角野船木線が開通し2年余りになるが、船木地区の道沿いに電気工事店や建設会社の事業所、資材置き場、また太陽光発電施設などが建設中で、嬉しい限りである。少しでも人口が増えるのではないかと喜んでいる。</p> <p>移住問題と企業誘致について市の取り組みを教えてください。</p>	<p>新居浜市のお試し移住制度について回答させていただきます。新居浜市では平成28年7月からお試し移住を開始し、28年度には5件のお試しがあり、うち2件が移住、29年度は9件のお試しのうち、3件が移住に結びついているという結果です。30年度から松原町にあります旧国家公務員住宅を改装して移住支援住宅とし、うち3部屋をお試し移住用にした結果、19件のお試しとなり、うち5件が移住、今年度は現在までに17件のお試しがあり、うち2件が移住に結びついている結果となっております。なお、お試し移住制度については、利用料金は1日1,000円、利用期間は1週間から1か月間、備え付けの備品も家電、家具、寝具など揃っておりますので、後は日常生活用品を持ってきていただければ生活できるという制度になっています。ぜひ、お知り合いの方等で新居浜に住んでみたいという方がいれば、ご紹介いただきたいと思います。</p> <p>(企画部長)</p> <p>企業誘致につきまして、本市におきましては、産業の振興と雇用の拡大を図るため、企業立地促進条例に基づく補助制度により、これまでも積極的に企業誘致を進めてまいりました。平成25年には観音原地区にリブドゥコーポレーション工場、翌年には東田にプライムデリカの工場を誘致、また住友各企業の設備投資をしていただいております。今後も企業誘致を進めてまいりたいと考えておりますが、市内に企業立地できるだけの土地がないということで、現在、市としても土地を探している状況です。</p> <p>また、これまでは製造業関係の企業誘致を中心に進めてきましたが、新居浜には若者に人気のあるIT関係の企業がないということで、来年度以降は特にIT関係企業の誘致に力を入れて取り組み、若者の移住促進につなげてまいりたいと考えております。(経済部長)</p>
	<p>(関連意見・質問)</p> <p>市からの回答の中で、新居浜市には土地がないとの話があった。新居浜市は泉市長の時代に、大島と荷井の間の海の権利を取得していたと記憶しているが、これを埋め立てすれば多くの用地が取得できるのでは。</p>	<p>荷井沖につきましてはお話のとおり、漁業補償を行っております。しかし、埋め立てにつきましては、現在は瀬戸内海環境保全特別措置法により非常に厳しく規制されておまして、埋め立てをした後に何を建設するのか、そこまできちんと計画を立てて申請しなければ認められない状況です。先に土地を造成して企業を待つというのでは、なかなか埋め立てを認めていただけませんので、今後、例えばもし大規模な企業立地等のお話が出て、新居浜市として大きな計画を立てることができる、そのような機会がありましたら、その時は是非検討したいと思います。(市長)</p>
6	<p>高齢化が進み、免許返納者が増えているにもかかわらず、市内の交通の便が悪い。</p> <p>例えば、西の土居のバス停から、あかがねミュージアムへ行き</p>	<p>新居浜市内では現在のところ年間約35万人の方がバスを利用されており、公共交通と言え、やはりバス路線が中心となると考えております。</p> <p>そのバス路線を補完するために、現在、上部・川東地区にはデマンドタクシーを運行しております。川西地区については、</p>

<p>たくても、そのバス停から駅方面には行けないので乗換をしなければならず、非常に不便である。タクシーは高額のため、年金生活者にとっていつも利用できるものではない。市は観光振興として施設や道路の整備を進めているが、建物があっても、車でないと行きたくても行けないのが現状である。</p> <p>都会では市バスが市内を縦断しどこからでも定額の料金で乗ることができる。</p> <p>今の新居浜のままでは、若者に「年を取っても住み続けたい」と思ってもらうことは難しい。バスなどの公共交通の運行について改善を検討してほしい。</p>	<p>デマンドタクシーは運行しておりませんが、バスの運行路線について、ご指摘のありました西の土居・滝の宮公園から駅への路線については、昨年末、バス事業者であるせとうちバスの方に市からも要望を提出したところです。他にも、駅から市営球場の方へ行くのに、新居浜高専前までは北へ直進するのですが、平形通りで東に曲がってしまうので、そのまま市営球場の方へ直進する路線ができないか等、まずは市民の皆さんが本当に使いやすいバス路線にするため、現在せとうちバスと見直しの協議を行っているところです。ご理解のほどお願いいたします。(経済部長)</p>
<p>7</p> <p>新居浜市には、山・海・川などの素晴らしい、けれどもあまり知られていない、活用されていない未開の自然が多くある。</p> <p>近年、不登校や引きこもりが社会問題となっているが、子どもの「折れない心」を育てるには幼児期からの自然体験が大切だと感じている。</p> <p>幼稚園無償化は働く親にとってありがたい制度だが、共働きでない場合は、理念に賛同して認可外の幼稚園に入園させたいと思っても、無償化の対象とならないので逆に費用が高くなる、という悩みも聞く。</p> <p>全ての次世代を担う子どもたちが、豊かな自然、地域資源を受け継ぎ、未来に向かって夢と希望が持てるような新居浜にすべく、自然体験活動をもとに活動しているボランティアやNPO法人などの団体への援助について、どう考えているかお伺いしたい。</p>	<p>新居浜市では「子どもがまんなか 家庭と地域を笑顔でつなぎ みんなが育つあかがねのまち」を基本理念とした新居浜市子ども・子育て支援事業計画に基づき、子育て支援を推進しています。計画においては、地域における子育てを推進しており家庭と地域が連携し合い、地域社会全体で子どもを見守り育てていくことを目指しております。市内には様々な形で子育て支援に取り組んでいただいている団体がありますが、自然体験活動に取り組まれている子育て支援団体への特別な援助は行っていないのが現状です。ただし、新居浜市には公募補助金制度による補助制度等もございますので、援助の必要な団体の皆さまにはご活用を検討いただければと思います。また、愛媛県が昨年8月に、県内の市町と民間企業・団体の官民共同による県独自の子育て支援策展開のため寄附を募って立ち上げた「子どもの愛顔応援ファンド」という制度があります。これは、まだ立ち上がったばかりですが、子どもの居場所づくりや子ども食堂等の支援に取り組む団体や地域の活動も活用対象となると伺っていますので、このような制度も利用できるか、今後また調査研究してまいりたいと考えております。</p> <p>なお、市内の公立保育所においては、散歩や園外活動を通して、自然と触れ合うことにも積極的に取り組んでまいりたいと思います。(福祉部長)</p> <p>教育委員会からは自然体験活動についてお答えいたします。市内各校区・地区で組織されております「まちづくり推進委員会」に地域教育力向上推進プロジェクト事業を委託し、それぞれの地域の実情に応じた自然学習、地域の歴史と文化の学び、三世代交流事業などを展開することにより、自然体験学習を実施し、次世代を担う子どもたちの健全育成に取り組んでおりま</p>

		す。例えば、金子校区であれば「ラブ金子」の地域活動事業や多喜浜校区の「多喜浜塩のまちづくり事業」など、自然を体験しながら郷土の歴史を学んでいく等の事業を展開しております。また、先ほども不登校についてのお話がありましたが、登校まではできないが公民館までは行けるお子さんを、公民館で地域の方が一緒に学習や活動するなどの支援を行っている地域もあります。(教育委員会事務局長)
8	<p>新居浜の名水「つづら淵」について、新居浜という工業都市の街中にせっかくこのように素晴らしい湧き水があるので、もっとアピールしてもらいたい。最近、公園として綺麗に整備されたところだが、駐車場がなく、入り口も狭くてわかりにくい。もっと訪れた人がゆっくりできる空間をつくったり、北西から流れてくる川には、松山の「ていれぎの里」のように水草を植えたり、昔からの生垣を残したりして、有効活用できるようにすると良いのではないか。</p>	<p>史跡つづら淵は、県内で唯一選定されました「平成の名水100選」に選ばれた湧水で、毎年正月7日の「お水取り」の神事でも、皆さんご存じかと思ます。1,200年以上前から不思議な効能がある水として、地元の方々の信仰を集めている湧水でもあります。</p> <p>今年は湧水空間整備事業として、市内各所の湧水の再整備を実施いたしました。つづら淵についても北側の敷地を寄附いただきましたことから、より一層市民の憩いの場となるよう、水景施設やベンチ等を設けて、ポケットパークとして再整備を完了したところです。</p> <p>ご指摘の駐車場の問題は、整備以前からの懸案事項でありませんが、用地の問題等から解決できていないところです。北西から流れてくる水路についても、所有権の問題等で現状では手がつけられない状況です。今後とも周辺の土地利用者の方々と相談、協議を重ねてまいりまして、問題の状況を整理しながら、皆さんに親しまれる、使いやすい公園として整備をしていきたいと考えております。ご理解をお願いいたします。</p> <p>(建設部長)</p>
	(関連意見・質問) この、つづら淵とはどこにあるのですか。	<p>場所は若水町の、昔で言えばダイエー、今のマルナカ若水店の東隣になります。</p> <p>市民の皆さんにもっと周知いただけるように、PRについても検討していきたいと思ます。(建設部長)</p>

(参加者アンケート)

市政モニター会議に参加いただいたモニターの皆さんに、感想やご意見をうかがい、今後の参考とするためにアンケートを実施しました。

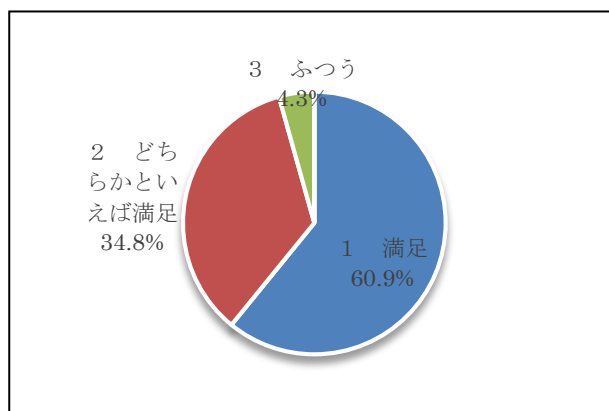
<アンケート概要>

調査対象者	第3回市政モニター会議参加者 24人
調査期間	会議実施日～令和2年3月6日(金)
調査方法	会議実施時にアンケート用紙を配布し、後日郵送で提出
回収数(率)	23人(95.8%)

<調査結果>

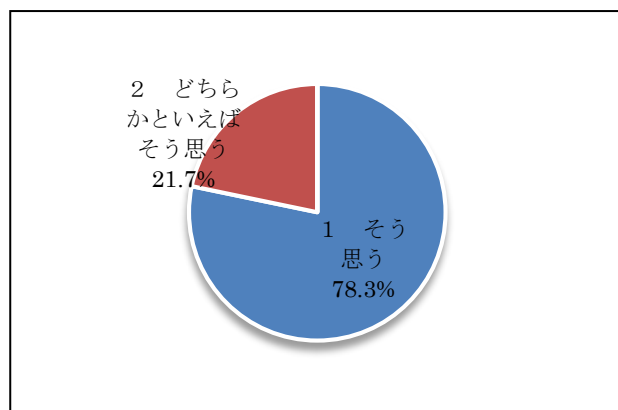
Q 1. 今回の市長講演や意見交換の内容について、5段階の満足度でお答えください。(1つ選択)

1. 満足	14人
2. どちらかといえば満足	8人
3. ふつう	1人
4. どちらかといえば不満	0人
5. 不満	0人
合計	23人



Q 2. 今回の意見交換会に参加して、市の取り組みに対する理解や関心が高くなったと思いますか。(1つ選択)

1. そう思う	18人
2. どちらかといえばそう思う	5人
3. どちらかといえばそう思わない	0人
4. そう思わない	0人
合計	23人



Q 3. 今回の意見交換会に参加しての感想やご意見を自由に記入してください。また、今回の意見交換会で発表できなかった、市政へのご意見、ご提言がありましたら記入してください。(自由記入)

たくさんの感想やご意見をいただき、ありがとうございました。本報告ではその一部を紹介します。

【会議について感想・市政モニター制度について】

- ・市の取り組みや活動は素晴らしいものばかりだと思う。もっと発信のツールを充実させてほしい。
- ・意見を聞いてもらえて、伝わったと感じた。市民の意見を市政に取り入れようとしていると感じた。
- ・市政に対する各分野の情報が得られ、大変有意義な時間でした。市政日よりホームページだけでは得られない具体的な内容が聞け、また各部署の方々が同席していたので、回答も即時で市政に対しての関心が増しました。今後も、市民からの声を聞くこのような会議を催してほしいと希望します。
- ・今回、各部署の責任者の方が出席していたので、意見交換が活発にできて良かったと思います。
- ・モニターからの意見に対して、「検討します、調整します」だけではなくて、もう少し具体的な回答があれば、より理解が深まったと思います。市政モニターの選定は、広く多くの市民の声を聞く意味で市民の中から満遍なく、くじ引きで決めるのはどうでしょうか。

- ・意見や提案は事前に提出調整することで、余談もなくスムーズに進行して効率アップにつながった。
- ・広範囲な市政テーマに対し時間が限られているので、事前に市側でテーマを絞って意見聴取すれば、活発な意見が出るのではないのでしょうか。市長講演資料は事前に配布すれば、考える時間もあるのでは。また、滝の宮公園のリニューアル工事着手前にモニターによる現地視察を行い、工事内容の説明をするのはいかがでしょうか。
- ・市政モニターって何だろう？と興味・好奇心で応募しましたが、「3010 運動」などアンケートで知ったことや、施設見学で直接見てわかったこともありました。市長とも直接話ができて、良かったです。
- ・全ての市民が満足できる市政の実現は大変ですが、耳を傾けることは大切です。市民の力を借りて、市民一人ひとりが当事者意識を持つことが大事だと思います。市の考えをもっと市民の皆に伝わるようにできれば、より良い新居浜市になるのではないのでしょうか。開かれた市政・新居浜市の第一歩として、「市役所へ行こう！」みたいな企画も良いように思いました。
- ・市長への手紙もありますが、市民の意見に耳を傾けていただき、意見交換ができる機会が増えることを望みます。

【市政へのご意見、ご提言】

- ・主要幹線、滝の宮公園の整備等については、できる限り早く完了することを期待しています。
- ・近年、近隣市で新しく市民センター等が整備され、イベントの多くが近隣市で行われている。今後の市の取り組みには、市民文化センターの整備（建て替え）、市営球場の整備を取り入れてほしい。
- ・アンケートで回答した、市民文化センターの今後について、どのように検討されているかの途中経過を知らせてほしいです。
- ・滝の宮公園、日暮別邸、広瀬公園、マイントピア別子などに、もっと魅力的なカフェやお茶屋があれば、新居浜市内外から人が集まると思います。
- ・滝の宮公園横の遊歩道はよく通りますが、切り通しの部分は確かに気味が悪いです。北側と南側に「防犯カメラ設置」と目立つように看板を立ててくれたら、犯罪抑止に役立つのではないかと思います。
- ・新居浜には古い歴史がありますが、天守閣のある城の雄姿は望めません。滝の宮公園リニューアル後に金子城の再建を望むのは私だけでしょうか？
- ・渦井なかよし公園は3歳児未満の子どもが遊べる環境に、また滝の宮公園のリニューアルなどでも、子ども目線での配慮をいただき、大変うれしく思います。
- ・ふるさと祭り東京 2020 での寄せ太鼓は、東京に住む家族が見て「大変感動した、東京の方に良いアピールができた」と言っていました。ぜひ、来年も寄せ太鼓をお願いします。
- ・「太鼓祭り首都圏PR推進事業」を知って、本当にうれしく思いました。ふるさと祭り東京へも今年で3年目、東京の子・孫たちは3台並んだ太鼓台 180 度転回に感激、涙が出たそうです。太鼓台を運行するには人手が要ります。市の進めている移住者を増やす取り組みにも期待しています。
- ・福祉や教育、環境等、それぞれに重要であり、力を入れて取り組まれているが、市勢としての基本は働く場所があり、自然に人が集まり、活発な生産活動ができてることだと思う。企業誘致について従来の製造業中心からIT関連に力を入れて行くというのも、その通りだろう。場所も、内陸型をもっと追求できないか？立地や法律上の難しい点は色々あるだろうが、放棄地も多いのでうまく活用できないものかと思う。
- ・荷内沖埋め立てについて、市長から法律ができて難しいとの説明があった。歴代市長の怠慢という他はない。多額の金を投資して、誰が責任を取るのだろうか。
- ・高専在学中の息子がいるので、人材確保対策はありがたいです。これからも継続をお願いします。通学の際、自転車でヘルメットをしています。すぐにぼろぼろになってしまいます。在学中に1人につき一度だけ、無料支給があるとありがたいです。

- ・学校入学時に揃える備品等は、各学校で指定業者を決めて購入しているが、制服に限らず全ての品目についてブランド化、高価格化が進んで父母だけの負担では賄いきれず、祖父母の援助を受け購入しているのが実態である。学校と指定業者の関係を考え直す方向と、卒業生からの払い下げも検討して物を大切に使用してはどうか。市と教育委員会で再度話し合いをしてほしい。市では、色々な子育て支援策を計画、実施しているが、入学準備段階での支援、補助も考えていただきたい。
- ・あかがねミュージアムでの「石村嘉成展」、「木梨憲武展」家族で拝見しました。新居浜は芸術のまちで、たくさんの有名な方がおられます。これからも有名な方の作品展を期待しています。
- ・おくやみコーナー開設は大変素晴らしい取り組みだと思います。親族が亡くなると、遺族はたくさんの手続きに精神的にへとへとになります。初めてのことで分からない人がほとんどだと思います。効率良く、1日で全てが終わるような流れを願います。
- ・胃カメラ検査について意見がありましたが、胃カメラは怖くてできないので、バリウム検査も継続をお願いします。
- ・縁結びサポートについて、配偶者に先立たれて、結婚は望んでいないが、お茶飲み友達がほしいシニア世代の方も多くおられると思うので、サポートを願います。
- ・新居浜市は昔、環境問題に関心が高と言われていました。しかし、時代が激しく変化する中で、環境問題も多発し、人類の危機と言われる「地球温暖化が進み、異常気象がもたらされて」います。世界的にこのような状況になり、IPCC（気候変動に関する政府間パネル）の報告からも地球温暖化防止対策について緩和策や適応策について説明されています。また、国連からはESD・SDGsの重要性も提唱されています。このような状況を踏まえて、第6次新居浜市長期総合計画に当たっていただきたいと思います。
- ・補助金・助成金・委託料の情報をもっとオープンにしてはどうかと思いました。特に市民活動に関わる部分では、協働事業の委託料の情報等もっとオープンにして、実態の伴っていないものなどは切り捨てるくらいにして、貰えたものの勝ちにならないようにするべきではないか。
- ・えひめさんさん物語のチャレンジプログラムの中には、行われた場所の地元からクレームの出ているものもあると聞いている。やって良かった、で終わるのではなく、本当に新居浜のために役立ったのか、もう一度精査しても良いのでは。
- ・昨年のある時期にマリパーク周辺で発生したセアカゴケグモのその後の動向がわかりません。1月には凧あげ大会で多くの市民が参加しました。これから暖かくなると家族連れやグループの利用が見込まれます。関係部署では対策されていると思いますが、その辺りの事情、経過、安心安全等についてお知らせください。
- ・他の市町村では、よく芸能関係の事などで放送がありますが、新居浜の事は太鼓祭りだけで、他の事はあまり放映がないのはどうしたのだらうと思います。
- ・役所の人もボランティア活動として、朝10分でも前の道や公園を清掃する（業者まかせでなく）等していただけたら、良いモデルとなり、町の活性化にもつながるのではと思います。
- ・個人情報保護法が実施されて17年になりますが、この法律を100%駆使して物事に当たると、何もできないというか、1分でできることが3、4日とかかります。モニター会議でも、参加者の名簿もない。こういった事を考えると、共助・公助は成り立つのだろうか心配です。
- ・近年大災害もなく新居浜は住みやすい所ですが、そのためか市民の災害、防災意識が低い気がします。新しい防災センターもできたので、力を入れていただきたいと思います。

～ご協力、ありがとうございました～